



神奈川県認知症の人と家族を支えるマーク

神奈川県委託事業 令和8年度

認知症疾患医療センター研修会

若年性認知症支援コーディネーター設置事業研修会

認知症に関する知識等を学ぶ研修会を実施します。

「脳科学者から見た認知症」

第一部として母を介護されていた脳科学者の恩蔵絢子氏にお話を伺います。第2部は、恩蔵氏と専門職、ご家族等の座談会です。さまざまな立場の方のお話から、認知症について考える機会をもちませんか。

参加費：不要 先着：250名

日時 2026年12月18日(金) 14:15～16:00 開場 13:45

会場 小田原三の丸小ホール (小田原市本町 1-7-50)

第一部 「脳科学者から見た認知症」

講師プロフィール 1979年、神奈川県生まれ。脳科学者。専門は自意識と感情。

2007年、東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻博士課程修了(学術博士)。現在、東京大学大学院総合文化研究科特任研究員。

著書に『脳科学者の母が認知症になる』、『感情労働の未来-脳はなぜ他者の“見えない心”を推しはかるのか?-』。共書に『なぜ、認知症の人は家に帰りがたがるのか』、『認知症介護のリアル』、『認知症の進行を早める生活、遅らせる習慣』。

同居する母親が、2015年にアルツハイマー型認知症と診断をされ、以来娘として生活の中に表れる認知症の症状に向き合ってきた。一方で母親を脳科学者として客観的に分析することで、医者/患者、科学者/被験者という立場で研究するのとは違った認知症の理解を持つにいたり、情報を発信している。

2023年には、母親との家での時間に密着したドキュメンタリー、NHKスペシャル「認知症の母と脳科学者の私」が放映された。現在は、重度認知症のある人の豊かな感情と高齢者の創造性に強く関心を持つ。



第二部 座談会

恩蔵絢子氏、ご家族、認知症専門医、認知症看護認定看護師、介護福祉士

対象 このテーマに関心のある方

参加申込 右記の申込フォーム、裏面のFAX、メールにて



お問い合わせ先

認知症疾患医療センター 曽我病院 担当：田中・渡辺

☎0465-42-1630 ✉dementia-center@soga-hp.com

認知症疾患医療センター 北小田原病院 担当：保田

☎0465-73-2191 ✉chiren@ims.gr.jp

参加申込書

受付 No.

令和8年度 認知症疾患医療センター 研修会

令和8年度神奈川若年性認知症支援コーディネーター設置事業 研修会

2026年12月18日(金) 脳科学者から見た認知症

FAX番号:0465-42-1635(送信票は不要です)

メール dementia-center@soga-hp.com

送付先:認知症疾患医療センター曾我病院 事務局 田中 宛

定員を超過した場合のみご連絡を差し上げます。

あれば施設名	
連絡先	
メールアドレス	

	氏名	○を記入	あれば職種
1		本人・家族・専門職・一般	
2		本人・家族・専門職・一般	
3		本人・家族・専門職・一般	

ご記入いただいた個人情報は、当事業以外での目的で使用することはありません。

会場のご案内



小田原三の丸小ホール
(小田原市本町1-7-50)

小田原駅東口より徒歩10分
駐車場は近隣のコインパーキングをご利用ください

※天候悪化時等、研修会を中止させて頂く場合がございます。